

# Ruby 授業ガイド

---

Release:2016/04(var2.0.0)

# Ruby 授業の使用サイトについて

授業では「たのしい Ruby」、Ruby 公式ドキュメント・コアリファレンスを活用して進める。  
目標地点として Ruby 資格の Silver レベルを目指す。構文よりアルゴリズムを考えること。

## 公式サイト

トップ :

<https://www.ruby-lang.org/ja/>

ドキュメント :

<https://www.ruby-lang.org/ja/documentation/>

※各バージョンの構文概要など

リファレンス :

<http://www.ruby-doc.org/core-2.0/>

※クラス・メソッドのリファレンス

## その他活用サイト

Wikipedia :

<https://ja.wikipedia.org/wiki/Ruby>

コーディング規約 :

<http://shugo.net/ruby-codeconv/codeconv.html>

※Ruby のコーディング規約に沿って開発する

## 開発ツール（簡易実行環境）

Repl.it サービス（対話型評価環境）

各言語 javascript, ruby, python, luaなどをサポート

<http://repl.it/languages>

## 資格について

Ruby 公式資格情報

<http://www.ruby.or.jp/ja/certification/examination/>

### Ruby Association Certified Ruby Programmer Silver :

Ruby の背景、Ruby の文法の知識、Ruby のクラスとオブジェクト、標準ライブラリの知識について、基本的な技術レベルを持つことを認定します。

### Ruby Association Certified Ruby Programmer Gold :

Silver で求められる範囲（文法、オブジェクト指向、組み込みライブラリ、実行環境など）を更に掘り下げた知識に標準添付ライブラリ知識やアプリケーション設計に必要なクラスやオブジェクトに関する知識を追加し、Ruby によるプログラム設計技術を持つことを認定します。